

Ⅱ章 沿線まちづくりの方針

基本的な考え方

東西線沿線のまちづくりは、市民の誰もが暮らしやすい、公共交通を中心とした機能集約型都市の形成を先導しながら、新たな都市の魅力と活力の創造を理念としています。この理念に基づき、「安全安心で暮らしやすい街の創造」、「魅力的で楽しい街の創造」、「活力にあふれる元気な街の創造」及び「個性的で美しい街の創造」を方針の柱に、その基礎となる都市基盤の整備を総合的に進め、沿線のまちづくりに取り組んできました。

東西線の工事が進み、開業が近づく中、東西線の整備効果を最大限に活かしていくためには、市民や事業者等との連携を一層強化し、まちづくりに取り組む必要があることから、「市民協働のまちづくり」の推進を新たに掲げ、復興の先を見据えた「進化する都市・仙台」の実現を目指します。

沿線まちづくりの基本的な考え方

【沿線まちづくりに期待される役割】

- 本市の新たな魅力と活力を創出するまちづくり
- 環境的・経済的の進まりに対応した暮らしやすいまちづくり

【沿線まちづくりの理念】

進化する都市・仙台

～ 東西線が創る新しい暮らしと仙台の未来 ～

- 多様な沿線地域の資源を活かしたまちづくりにより、仙台の新しい発展軸を形成し、新たな都市の魅力と活力を創出します
- 環境負荷の低減を図り、市民だれもが暮らしやすい、公共交通の中心機能集約型都市形成を先導します

【新たな沿線まちづくりの方針】

<p>方針1 「安全安心で暮らしやすい街」の創造</p> <p>公共交通を中心とした移動が便利で、暮らしを支える施設が整い、市民が日常生活を安全安心に送れる街を創ります</p>	<p>方針2 「魅力的で楽しい街」の創造</p> <p>市民が充実した余暇を過ごし、来訪者が都市的な楽しみを味わえるような、新たな魅力を持った街を創ります</p>	<p>方針3 「活力にあふれる元気な街」の創造</p> <p>新産業の創出や地域産業の活性化、新たなビジネスエリアの創出、防災被災地域での新たな取組の促進などにより、活力のある街を創ります</p>	<p>方針4 「個性的で美しい街」の創造</p> <p>仙台の地域特性を活かして、社・社に磨きを加え、美しい景観、街並みを形成します</p>
--	---	--	--

【沿線まちづくりの推進】

方針の基盤となる都市基盤の整備

方針1から4に繋げる、暮らしやすさや魅力、活力、個性創造の基盤となる都市基盤を整備します

方針2 「魅力的で楽しい街」の創造 (その1)

市民が充実した余暇を過ごし、来訪者が都市的な楽しみを味わえるような、新たな魅力を持った街を創ります。

4-2) ユニバーシティパークの形成など大学の取組を支援します

2) 国内外からの集客・交流を促進する学術・文化交流拠点を形成します

4-1) 緑の回廊づくりの核となる西公園の再整備と、市の都のシンボルとなる青葉山公園の整備を進めます

3) 既存の地域資源を活用しながら、新しい芸術文化活動を創出します

1-1) 魅力的な森の交流ゾーンを形成します

4-3) 市民が開かれたキャンパスとしての再整備を支援します

1-2) 魅力的な海の交流ゾーンを形成します

4 4

方針1 「安全安心で暮らしやすい街」の創造

公共交通を中心とした移動が便利で、暮らしを支える施設が整い、市民が日常生活を安全安心に送れる街を創ります。

4

1) 生活サービス施設や高齢者に配慮した住宅などの立地を誘導します

2) 子育て支援機能の立地を誘導します

3) 駅を中心に徒歩で移動できる便利な住宅地を形成します

4) 駅の整備を契機として、コミュニティ活性化を推進します

5) 駅を中心とした移動しやすい交流環境を形成します

6) バスの結節による利用しやすい便利な公共交通を構築します

4 4

方針2 「魅力的で楽しい街」の創造 (その2)

市民が充実した余暇を過ごし、来訪者が都市的な楽しみを味わえるような、新たな魅力を持った街を創ります。

5) 新たな3つの集客交流軸を創ります

2) 3つのプロスポーツを中心として、新たな交流を生み出すスポーツ交流軸を創ります

6) 新たな3つの集客交流軸を創ります

1) 森と海の魅力的な交流ゾーンと都心部の活力を組み合わせた観光交流軸を創ります

5) 新たな3つの集客交流軸を創ります

3) 歴史を身近に感じ、学・学・学を体験と学習を組み合わせさせた歴史交流軸を創ります

4) 沿線の賑わいを創出する多様なイベントの開催を支援します

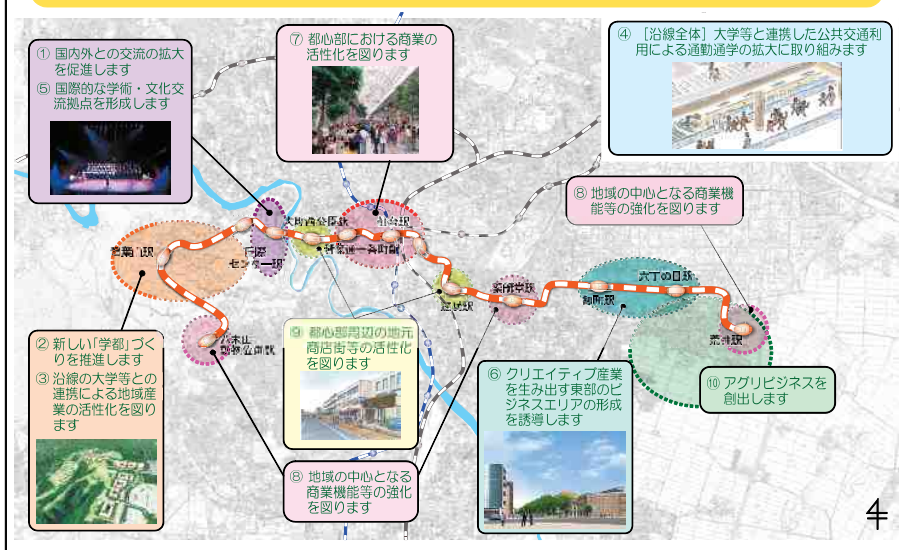
5) 新たな3つの集客交流軸を創ります

4) 沿線の賑わいを創出する多様なイベントの開催を支援します

4 4

方針3 「活力にあふれた元気な街」の創造

新産業の創出や地域産業の活性化、新たなビジネスエリアの創出などにより、活力ある街を創ります。



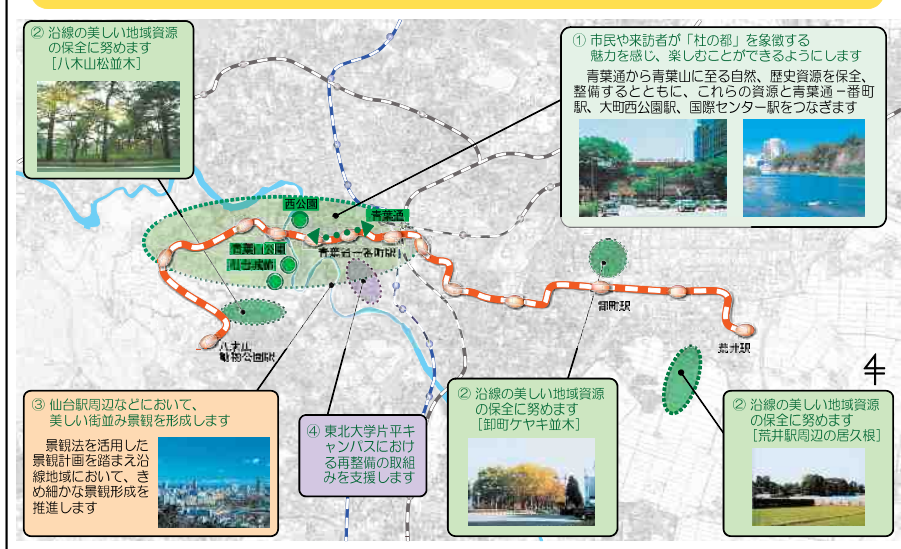
方針 方針の基礎となる都市基盤の整備

方針1から4に掲げる暮らしやすさや魅力、活力、個性創造の基礎となる都市基盤を整備します。



方針4 「個性的で美しい街」の創造

仙台の地域特性を活かした、杜の都にふさわしく、また誇りに思える、美しい景観・街並みを形成します。



方針 「市民協働のまちづくり」の推進

地下鉄沿線のまちづくりを更に魅力的なものとするため、沿線資源等の情報発信や既存イベントなどとの連携による顔づくり、特色づくりに取組み、それらを連結させながら、沿線全体の交流、更には仙台市全体の活力につなげていく必要があります。

そのため、市民、事業者、大学、NPOなどの各界各層の方々のアイデアやネットワークによる市民力を活かして、行政が連携、サポートしながら、沿線の魅力向上や開業に向けたPR、キャンペーン活動など市民一人ひとりの力が発揮できるよう、市民協働のまちづくりを方針に据え、より一層重点的に進めていきます。

① 沿線の新たな魅力向上のための取組みを行います

地域に密着した人材や資源を発掘し、商店街や企業の既存イベントとの連携などを図り、新たな魅力となる駅ごとの「顔・売り」を創出、発信することにより、東西線を活かした新たな交流文化を生み出します。

② 東西線応援部の結成を行います。

東西線の沿線には、貴重な自然、歴史、伝統及び文化など、世代を超えて様々な人が学び、楽しむことができる大切な地域資源がたくさんあります。その資源を活用し、未来に引き継ぎ、仙台をもっと魅力あふれる街にしていくためには、市民一人ひとりの力を結集し、チャレンジしていくことがその大きな力となります。そこで、NPOや市民団体などによる東西線応援部を結成し、市民や事業者、大学、NPOなどと東西線や沿線の更なる魅力向上に取組み、東西線を盛り上げていきます。

③ 東西線開業に向けたPR・キャンペーンを行います

東西線開業に向けて、市民の認知度や期待感を高めるために、多様な主体との連携により、さまざまな啓発活動をサポート、支援し、それらを戦略的かつ包括的にPRするキャンペーンを展開します。